

JA新居浜市自己改革工程表(平成31年度～令和3年度)

ビジョン・目指すべき姿

・農業生産の中心となる担い手経営体との関係構築をすすめ、多様な担い手を含めた地域全体の農業が、将来にわたり持続可能な姿の実現をめざします。
 ・自己改革の基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に向けた経営資源の再配分を行い安定した経営基盤の確立を図ります。
 ・「JA事業」と「JAくらしの活動」を車の両輪として、「協同の力」を発揮することにより豊かで暮らしやすい地域社会の実現に貢献いたします。

3年後の成果目標

・自己改革を通じて豊かで暮らしやすい地域社会の実現に貢献し、組合員・地域住民の満足度を高め、JA事業が地域住民に選ばれることで、社会に不可欠な組織を目指します。

販売品取扱高
(令和3年度)

4.78億円

生産資材取扱高
(令和3年度)

3.09億円

重点施策

工程表

基本目標	対象	重点実施分野	重点施策	施策実践責任部署	平成31年度 目標	令和2年度 目標	令和3年度 目標
			業績評価指標(KPI)・目標値	進捗管理責任部署			
「農業者の所得増大」と	正組合員	ブランド米「新居の恵み」の生産技術確立への取り組み	ブランド米「新居の恵み」の生産技術および販売体制の確立 ブランド米(面積・生産量)	経済事業部 (指導・販売)	面積 11ha 集荷量 30トン	面積 12ha 集荷量 32トン	面積 13ha 集荷量 35トン
			面積 13ha 生産量 35トン	経済事業部 (指導・販売)			
	正組合員	共販作物を強化し生産の拡大を図るとともに、有利販売の実施と直売所への出荷量を増加させ所得増大を図る	生産部会員・あかがね市部会員の増員	経済事業部 (指導・販売)	部会員の増員数 15名/年	部会員の増員数 20名/年	部会員の増員数 25名/年
			部会員の増員数 25名/年	経済事業部 (指導・販売)			
	正組合員	大型トラクターによる耕作放棄地解消および生産振興の適切な継続実施による耕作放棄地の解消と有効利用への取り組み	農業委員会等、関係機関と連携し耕作放棄地解消および生産振興に努める大型トラクター利用面積(草刈作業+耕起作業)(内、作付)	経済事業部 (指導・販売)	利用面積 18ha (内、10a作付)	利用面積 20ha (内、20a作付)	利用面積 21ha (内、50a作付)
利用面積 21ha (内、50a作付)			経済事業部 (指導・販売)				
地域住民		耕作放棄地を市民農園や新規就農者等の耕作地として有効利用する。	経済事業部 (指導・販売)	市民農園の開設 1か所	市民農園の開設 1か所	市民農園の開設 1か所	
正組合員	農業生産におけるトータルコストの低減への取り組み	農業生産資材(肥料・農薬・営農資材)の価格体系の見直し強化	経済事業部 (生活・購買)	農業生産資材(肥料・農薬・営農資材)の2%値引きを継続し、更なる値下げの見直し	農業生産資材(肥料・農薬・営農資材)の価格・物流体系の見直しによる更なる値下げの確立	農業生産資材(肥料・農薬・営農資材)の価格・物流体系の見直しによる更なる値下げの確立	
		農業生産資材(肥料・農薬・営農資材)の価格・物流体系の見直しによる更なる値下げの確立	経済事業部 (生活・購買)				

基本目標	対象	重点実施分野	重点施策		令和元年度 目 標	令和2年度 目 標	令和3年度 目 標
			業績評価指標(KPI)・目標値	施策実践責任部署 進捗管理責任部署			
生産者 振興・ 販売事 業改革	正組 員	安全・安心で新鮮な農産物の生産販売の実施	食品表示の自主検査を(四季菜広場、インショップ)定期的実施し、より安全安心な農産物の供給を図る	経済事業部(指導・販売)	食品表示の自主点検 2回/年	食品表示の自主点検 3回/年	食品表示の自主点検 4回/年
			食品表示の自主点検 4回/年	経済事業部(指導・販売)			
新居 浜農 業の 振興 に 向 け た 担 い 手 の 育 成 ・ 支 援	正組 員	新居浜農業の振興に向けた担い手等(認定農業者・ベテラン農業者・新規就農者・定年帰農者・女性等)の育成・支援への取り組み	認定農業者・青年等就農者の育成支援	経済事業部(指導・販売)	認定農業者・青年等就農者数 2名/年	認定農業者・青年等就農者数 2名/年	認定農業者・青年等就農者数 2名/年
			認定農業者・青年等就農者数 2名/年	経済事業部(指導・販売)			
新居 浜農 業の 振興 に 向 け た 担 い 手 の 育 成 ・ 支 援	正組 員	出向く営農指導が実践できる体制を構築し、多様なニーズに対応できるよう総合力が高く頼りにされる営農指導員の育成への取り組み	現地指導の実践(農家訪問)	経済事業部(指導・販売)	農家訪問件数 30件/月	農家訪問件数 30件/月	農家訪問件数 30件/月
			農家訪問件数 30件/月	経済事業部(指導・販売)			
新居 浜農 業の 振興 に 向 け た 担 い 手 の 育 成 ・ 支 援	正組 員	身近な地域金融機関としての定着化	地域農業に対する農業融資の増大	本店営業部(信用)	農業融資件数 20件	農業融資件数 20件	農業融資件数 20件
			農業融資件数 20件	本店営業部(信用)			
地 域 の 活 性 化	地 域 住 民	地域の活性化に向け女性部組織活動の活性化と部員増強の取り組み	女性部協力のもと、1支所・1活動を行う	各支所	1支所 1協同活動 全支所実施	1支所 1協同活動 全支所実施	1支所 1協同活動 全支所実施
			1支所1協同活動 全支所実施	経済事業部(生活・購買)			
地 域 の 活 性 化	地 域 住 民	地域の活性化に向け女性部組織活動の活性化と部員増強の取り組み	女性大学を継続開校し、HAMAJYO友の会とも連携していく	経済事業部(生活・購買)	第5回の女性大学の開校とHAMAJYO友の会との連携を検討する	第6回の女性大学の開校とHAMAJYO友の会との連携を確立実施する	第7回の女性大学の開校とHAMAJYO友の会との連携を実施継続
			第7回の女性大学の開校とHAMAJYO友の会との連携を実施継続	経済事業部(生活・購買)			
地 域 の 活 性 化	地 域 住 民	JA新居浜市健康寿命百歳プロジェクトによる健診・介護(認知症予防)の分野について組合員・地域住民の健康増進に取り組む	認知症・介護予防に関する活動(講演等)を実施する	経済事業部(ふれあい)	講演等の開催 1回/年	講演等の開催 1回/年	講演等の開催 1回/年
			講演等の開催 1回/年	経済事業部(ふれあい)			